

JAWW CSW60 報告会

2016年5月19日

サイドイベントについて

国連NGO国内女性委員会

委員長 青木怜子

CSW60 サイドイベント

***“Our Challenges for Eliminating
Gender Gaps in Economy”***

**2016年3月18日(金) 18:30-19:45 開催
於 国連GAビル内CR11**

サイドイベント (Side Event)

- 本会議とは別に開かれるNGO-政府間協力のワークショップのこと
- 各国代表部の支援や関与があって開催されることが多い
- 国連ビル内で行われるのが通常

日本からのサイドイベント参加

本年度、日本政府国連代表部共催のサイドイベントは3本

- 1) 3月14日 UNCHR・スイスと共催
- 2) 3月18日 日本の女性NGO3団体と共催
国際婦人年連絡会
国連NGO国内女性委員会
JAWW(日本女性監視機構)
- 3) 3月22日 UN Womenと共催

3月18日のイベントについて 準備段階

- 3団体で約半年かけ、数回の会議を積み重ねて、
テーマやイベント内容を決める。



【決定】早々決まったことは：

- 5人ほどのパネリストによるディスカッション
またはリレートークとする
- 日本だけではなく、外国の代表者を交えての
コラボレーションとする

テーマ

さまざまな候補から絞っての最終テーマは、

SDGs(17項のゴール)とする
殊に第5項



“...政治、経済, 社会生活のあらゆる分野で女性が指導力を発揮できるよう、女性にとっての全面的・効果的参加と平等な機会達成”

なかでも 経済的側面に焦点を当てることとする

結果として視たテーマへの評価

- 時宜に叶った最高の選択：その理由

1) 会期に先立ち

パンギムンUN事務総長提案の“first-ever High-Level Panel on Women’s economic empowerment”の会議開催が決定したこと

2) CSW60の全体合議がSDGsに即した“Agenda2030”を確認したこと

パネリストの構成(1)

- 日本からは
 - 1) 女子差別撤廃委員会委員長
林陽子氏
 - 2) 中小企業家同友会全国協議会事務局長
平田美穂氏
 - 3) 国際協力機構(JICA) 田中由美子氏

パネリスト構成(2)

外国からは

- 1) Henrike von Platen (ドイツ)
President, National Federation of BPW
- 2) Kira Appel (デンマーク)
Chief Advisor and Deputy Head of
Department in the Danish Ministry

実施場所・進行等

- 日時 3月18日(金) 18:30-19:45
- 場所 国連総会ビル内CR11

- 進行状況 時間内に5人のパネリスト達が
それぞれ7分ずつ
質問者は数名、各2分ずつ

FLYER
宣伝用チラシ

CSW60 Side Event

PLEASE PASS UN GATE
BEFORE 6:00P.M.

March 18th (Fri) 18:30~19:45
Venue : CR 11, GA Bldg. UN

Our Challenges for Eliminating Gender Gaps in Economy

We hereby launch a campaign to eliminate economic gender gaps in accordance particularly with SDGs 5 (gender equality), through discussion by women leaders including the Chair of CERDAW, the President of BPW Germany, etc. These leaders have worked for women confronted by wage gaps and opportunity gaps or social resources and have developed strategies to eliminate those gaps.

Speakers (Provisional as for the order of speaking)

Yoko Hayashi

Chairperson, UN Committee on the Elimination of Discrimination against Women (CEDAW)

Henrike von Platen

President, National Federation of Business & Professional Women (BNF), Germany

Miho Hirata

Secretary General, The National Conference of the Association of Small Business Entrepreneurs (NASE)

Kira Appel

Chief Adviser and Deputy Head of Department in the Danish Ministry for Children, Gender and Social Affairs

Yumiko Tanaka

Senior Advisor for Gender and Development, Japan International Cooperation Agency (JICA)

Coordinator

Reiko Aoki

Chairperson, The National Women's Committee of The United Nations NGOs

Cosponsored by Permanent Mission of Japan to the United Nations

The National Women's Committee of the United Nations NGOs
The International Women's Year Liaison Group
JAWWG/Japan Women's Watch

Contact : 3ngosjpevent@gmail.com

パネルディスカッションのスタート

- 司会 平松昌子

- 開会挨拶

国連代表部 次席常駐大使 南 博氏

NGO代表挨拶 JAWW(日本女性監視機構)

織田由紀子氏

- パネルディスカッション

コーディネーター 国連NGO国内女性委員会

青木怜子



パネルセッションについて コーディネーターからの趣旨説明

- 演題と主催団体について
- テーマ選択の理由について—社会的背景
 1. CEDAW調印後のGender Gapsを巡る進展
法整備やクオータ制度の導入など
 2. それでも進まぬGender Gapsの解消
中でも、経済を巡るGender Gapsの深刻な
状況と、結果としての人権侵害

経済・雇用面でのジェンダーギャップ

- 殊に職場における条件の格差

雇用、配置、昇級、賃金、福利厚生面で
男性ならば到達し得る標準度に届かない
女性の現状

その結果としての人権侵害

- つまりそれは、女性が社会において、
経済的に自立するという人間としての根本
的なニーズと基本的人権を侵されていると
いうことであり、
- 翻ってみれば、それは女性の人権侵害、
つまりは、北京宣言の明らかな違反行為となる。

それゆえのSDGs宣言

それゆえの私たちのテーマ設定

- 現状を打開すべく、国連は、2015年、SDGs (Sustainable Development Goals) を2030年度までに達成することを目標として掲げた。
- 現状を打開すべく、私どもも、今夜標記のパネルディスカッションを展開させたい。

パネルディスカッションのチャレンジ

- 問題は、果たしてこのゴールが、本当に2030年までに、達成できるのか？
- また、そのためにわれわれNGOは、どのような貢献ができるのか？ ↓
重要な課題
- それ故に、このパネルディスカッション自体が課題に対する一つのチャレンジとなる

パネルディスカッション

パネリストの紹介(着席順)

林 陽子氏

Henrike von Platen 氏

平田美穂氏

Kira Appel氏

田中由美子氏



ディスカッションの内容(1)

林陽子氏 (日本)

- *TITLE: “CEDAW as a tool for Economic Empowerment of Women”*
- ≪経済問題での女性のエンパワーメントを図るためのツールとしてのCEDAW≫

CEDAWの枠組みを軸に、女性の人権問題を考える

ディスカッション内容(2)

Henrike von Platen氏 (ドイツ)

- *TITLE: “Why Quotas? Equal Pay and XXY are the Answers”*

《主として法制化されたドイツのクオータ制度、同一労働・同一賃金キャンペーン、XXY法、その他、ドイツや世界における女性の労働状況を考察する》

ディスカッション内容(3)

平田美穂氏 (日本)

- *TITLE: “Emergence of Women in Business and SME Programs that Support Women in Business”*

≪女性の企業進出が目覚ましい中小企業において、そこに従事する女性の雇用や人権問題を考える≫

ディスカッション内容(4)

Kira Appel 氏 (デンマーク)

- *TITLE: “Labour Market Participation: A Necessity for Women’s Economic Empowerment”*

《教育、労働市場、福利厚生の問題に焦点を当て、
経済における女性のエンパワーメントを考える》

デンマークに限らず、北欧諸国に広がりつつある
男性を巻き込んだ女性のエンパワーメント活動にも
関心をもたれるところ

ディスカッション内容(5)

田中由美子氏 (日本)

- *TITLE: “Women Economic Empowerment: JICA’s Challenges for Development Assistance”*

《女性の経済的エンパワーメント: 開発途上国におけるJICAの挑戦》

長年の開発途上国支援の経験を通し、開発途上国での女性が直面する問題、女性・男性にとっての社会正義、持続可能な発展等に焦点が当てられる。

質疑応答

- 挙手による発言

6-7名(含む日本政府代表部南大使)

質問内容は多岐に亘る

- アフリカにおいての実情と適応例
- ドイツの事例、デンマークの事例その他の具体的事実に関する質問



質疑応答を含めた内容の精査

- 未整理のため、未公表

現在テープ越しと翻訳が進行中

いずれHPや文書で。

結論と次年度への課題

- 未整理につき、後日発表

但し、来年のCSWの課題は、このSDGsをどのように遂行していくか、特に経済の領域ではどう進められるべきか、ということが主流になる可能性も？

当パネルディスカッションの課題は、然るべくして時代を先取りしたか？

CSWパネルディスカッションを終えて

入場者 約100名でほとんど満員（集客は充分で成功か？）

そして見事なチームワーク！

お疲れ様！

でも、これで終わりではありません

- 真のチャレンジは
これ以後の課題！
- それは、私たち自身の課題ですから！



REIKO